

はばたき

題字揮毫・林 真晟

基本理念 障害者の自助自立を支援する。

経営理念 社会福祉法人としての使命を自覚し誇りを持って実践する。

発行:社会福祉法人 八千代市身体障害者福祉会 八千代市米本 2429-10 TEL 047-488-8813 FAX 047-488-8384

印刷:障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター

2025年
08月号

vol.577

発行責任者 磯崎節男
編集 小竹祐二二九七七年二月日第三種郵便物認可
S S K P 通 巻 八 七 六 六 号 行 銘 (毎月十八回発行) 一二三・五・六・七の日発行

〈令和7年度 日帰りバスツアー〉

参加者同士の親睦や交流、社会参加を目的として開催している日帰りバスツアー。今回のバスツアーは夏企画 涼を求めて水族館とアクアラインを渡り海ほたるにいってきました。みんなで外出するのをいつも楽しみに参加されている方、今回初めて参加された方など総勢35名の旅。(詳細は3面で……)

今月の主な記事

- 就労継続支援B型・施設での熱中症対策など はばたき職業センター……………2面
- 日帰りバスツアーなど きらめき支援センター……………3面
- 福祉あらカルト情報、法人伝言板、福祉会実績報告、今月の動きなど……………4面



はばたき歳時記

施設での熱中症対策

昨今、熱中症による事故が多くなっており 6 月 1 日より事業者に対して熱中症対策の実施が法律上義務化されました。はばたき職業センターでも外作業の多い園芸科を中心に熱中症対策をしております。

① 30 分に一回のこまめな休憩

園芸科ではガラス温室やビニール温室など日中は 40℃ 近くまで上がる日もあります。みんなで声を掛け合いながらこまめな休憩と水分補給を心がけています。

② 飲み物の支給

販売や外部の除草作業、地域新聞のボスティング作業などに従事する利用者の方へペットボトルのスポーツドリンクや麦茶などを渡して水分補給をしてもらっています。

③ 空調作業服の支給

外作業をされる利用者へ涼しいファンが回る空調作業服を着用してもらっています。

④ 販売時のテント

夏場は日差しも強いため福祉センター前の販売では強風時以外テントを使用しております。

その他スポットクーラーの使用やポスティング作業で午後の時間を避けるなど日頃から職員が利用者の様子を見ながら体調確認や声かけをして引き続き熱中症予防に努めています。

◆ 受注生産科の紹介

はばたき職業センターの受注生産科では、座位姿勢で内職的作業を行っています。利用者は様々な理由で障害を持つた方々で再び社会で活動できることを目指して第一のステップとして施設に通い規則正しい生活習慣を身に付けることを目指しています。

第 2 のステップは一緒に作業しながら他の利用者と相互理解を深めコミュニケーションを図りながら商品を仕上げていく。一つの商品を仕上げる中で自分でできることは何か、作業をする工程の中で得意、不得意はあるけど工夫しながらチャレンジする。失敗してもチャレンジする。ベテランな利用者が作業手順や要領を教えてくれる時もあります。「やればできるようになるよ」の声掛けをして貰えます。基本的に作業は流れ作業で行なうようにしているので、ミスを発見できるようになっています。

・ 作業内容の例を紹介

・ 地域新聞折り込み……



季節の果物を配達の際の振動や衝撃から守るクッション性のネット状の緩衝材を輪ゴムを真ん中に通して半分に折る作業です。季節によつて果物が変わるので色も変わります。ゴムが真ん中に来ないとフルーツキヤップに果物を入れた時、見栄えが良くないし美味しそうに見えません。桃などを購入して食べる時、一度見てみてください。もしかしたら私たちが加工したフルーツキヤップかも知れません。



「見学・体験
はばたき職業センター
随時受付中」

あなたの働きたい！ 交流したい！ 自立したい！ をカタチにします

「働きたい！」に応えます。

開所以来、印刷・園芸作業を中心に市内企業・公共団体・自治会など多くのお客様からご発注いただいています。最近は封入・組立などの受注作業も増えて、「働きたい！」に応えます。

「交流したい！」を実現します。

利用者同志の仲間関係はもちろん、園芸販売活動や印刷物・受注製品の納品など多くの場面でお客様や地域社会と積極的に関わりを持つことにより、「交流したい！」を実現します。

「自立したい！」が見えてきます。

日々の通所、作業準備・片付け、作業日誌の記入、挨拶、報告等、作業を通して生活能力を高める要素が盛り沢山。個々人のペースを尊重した「自立したい！」が見えてきます。

にしています。熱中症対策として荷物で購入させていただいた空調作業服を着用して行っています。本当にありがとうございます。



目的地の水族館は夏休みということもあり、多くの親子連れでにぎわっていました。到着早々、大きな円形のブールでした。到着早々、大きな円形のブールでは音や光を使ったイルカショーが始まっています。イルカたちのパフォーマンスを見る人達は大盛り上がりでした。

当日は、夏の日差しが照りつける中の出発となりました。今回は大型バス 1 台と、福祉車両 2 台の計 3 台で総勢 35 名、それぞれの車両が品川に向けて出発しました。途中渋滞に遭い、到着時間も心配される中、バスは品川区内の別の水族館に到着……。えっ、違う……。急いで目的地に向けて再出発。そんなハプニングもあり少し駆け足の旅のスタートとなりました。

7月25日(金)、日帰りバスツアーに行つてきました。今回のコースは品川プリンスホテルに隣接する水族館と、海ほたるを周る東京湾をぐるっと半周するコース。

日帰りバスツアー 東京湾をぐるっと半周してきました。

他にも、天井から左右に広がる明るく大きな海中トンネルのような水槽では、まるで海の中にあるような視点で魚たちを見ることができ、記念撮影をしたり、お買い物を楽しんだり、休憩をしたりしながら水族館での自由な時間を過ごしました。そして、次の目的地、海ほたるへ。

海ほたるでは各々が昼食や買い物を自由に楽しむ中、突然火災報知器が鳴り、一時にエレベーターが使えなくなるアクシデントもありましたが、何事もなく無事に八千代に戻ることができました。

アンケートでは『夏休みで人が多く移動が大変だった』などの意見もありました。が、『楽しかった』『毎回楽しみにしてる』という声が多く聞かれました。みなさんの意見を参考に、次回もみんなで外出する機会を作れたらと思います。参加された皆さん、お疲れ様でした。また次回お会いしましょう……。



〈手話に関する施策の推進に関する法律(手話施策推進法)〉令和7年6月25日公布・施行

日本で初めての手話に関する法律「手話施策推進法」が制定されました。この法律制定に向けて、全日本ろうあ連盟は、2013年(平成25)10月より、「手話言語法制定を求める意見書」を全国的に展開してきました。八千代市においては2014年(平成26)に市議会で採択されています。この意見書は2016年(平成28)に、全1788自治体議会すべてで採択されました。その後、「手話言語等条例」を制定する運動が全国に広がり、2019年(令和元)9月30日八千代市で条例が制定されたのは、ご承知の通りです。

この法律は、手話を言語としている人たちの意思を尊重し、必要な環境を整えることや、長年にわたり受け継がれてきた手話文化を守っていくことが示されています。手話を言語とする人たちの「手話言語の5つの権利」を音声言語と対等に保障するために、これからも手話への国民の理解と関心を深めることが大切です。



ヘルプカード 知っていますか? ~取得編~

『ヘルプカード』とは

援助を必要としている障害のある方が携帯し、災害時や日常生活の中で困った時に必要な支援や配慮を周囲にお願いするためのカードです。

こんな方々へお渡しします。

- ◇ 義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方または、認知症の方など、外見からは援助を必要としていることがわかりにくい方
- ◇ 突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方
- ◇ 視覚障害や聴覚障害者等の状況把握が難しい方など

配布場所

障害者支援課、支所・連絡所、地域包括支援センター、保健センターで配布しています。

※ ストラップ型ヘルプマークは市役所障害者支援課のみで配布

情報ボックス

福祉

あらカルト情報

★ ご贊助戴いている皆様へ

毎年、企業・団体・個人などの方々から法人の重要な財源として戴いている贊助金……今年、令和 7 年度の贊助金ご納入のご案内をさせていただきます。ご贊助の程、宜しくお願い申し上げます。

企 業	10,000 円
団 体 等	5,000 円
個 人	2,000 円

【贊助員の募集】

ご贊助戴ける方を随時募集しております。詳しくは、法人ホームページをご覧いただき、又は、きらめき支援センターへ問い合わせください。

★ 令和 7 年度手話講習会

手話にふれよう、受講生募集

初級程度の手話とその他の「ミニューケーション方法（要約筆記や盲ろう体験会）などを学習する講習会を開催します。

日 程 9 月 3 日から 12 月 10 日

時 間 毎週水曜日・全 12 回

場 所 八千代市福祉センター

対象者 市内在住で手話初心者の方

定 員 20 名（先着順・定員で締切）

参 加 費 2,000 円（資料代など）

締 切 8 月 22 日（金）

申 込 FAX・TEL 兼用

047-485-8822

★ バリアフリー映画上映の案内

日本語字幕・音声ガイド付き映画「九十歳。何がめでたい」の上映会を開催します。

日 時 10 月 15 日（水）14 時上映開始
場 所 緑が丘プラザ 5 階集合ホール
申 込 9 月 1 日（月）より

★ 第 40 回記念 障害者による

書道・写真全国コンテスト募集

○ 絵画部門

○ 写真部門

※ それぞれ規格・応募方法など応募要項を確認ください。

応募締切 応募は 9 月 12 日（金）まで
問い合わせ 全国障害者総合福祉センター
TEL 03-322043611
FAX 03-32323621

★ 第 51 回八千代ふるさと親子祭

5,000 発の花火と模擬店出店、ステージイベント、灯ろう流しなど

日 時 8 月 23 日（土）16 時～
場 所 ※ 荒天の場合中止
八千代広域公園及び
多目的広場周辺

★ 令和 7 年度

八千代市障害者スポーツ大会

日 時 10 月 18 日（土）13 時半から
場 所 県立八千代特別支援学校体育館

会員の問合せ・情報提供・行事申込は、
身障福祉会・きらめき支援センター

TEL 485-1329 まで

福祉有償運送事業

3 件

ガイドヘルパー

派遣事業

197 件

車イス貸出事業

4 件

手話通訳者等派遣事業

（手話 55 件・要約 7 件）62 件

施設見学・実習者受入

18 人

福祉年実績報告



● 法人伝言板 -INFORMATION- ●

施設はばたき職業センターでは、毎年「朝顔」を種から育成して「行燈立て」で販売していますが、昨年からわりに今は「ハイビスカス」を販売しております。

《8月》

20 日 安全点検パトロール
派遺通訳者学習会

21 日 手話奉仕員養成講座後期（毎週）
はばたき職業センター休日開所

22 日 ふるさと親子まつり

23 日 福祉センター利用団体会議
事業間連絡会議

24 日 市スポーツ大会実行委員会
書道講座

25 日 二コーリバーロード実行委員会
就労支援事業会議

26 日 阿蘇包括支援実習生受入

27 日 28 日 29 日

30 日 手話にふれよう（開講式・毎週）
手話奉仕員養成講座後期（毎週）

31 日 手話奉仕員養成講座後期（毎週）
地域生活支援はばたき編集会議

8 日 5 日 28 日 27 日 26 日 25 日 24 日 23 日 22 日 21 日 20 日

集 後

かの日の面々

久しぶりに高校野球千葉県大会決勝戦を見に行つた……ほほ満席のスタンドで、選手たちの気合……一体感のある応援団……会場全体の雰囲気……どれをとつても興奮する……最後の最後まで眼が離せない中、10 回タイブレークの末、千葉県代表校が決まりた……勝利したチームの歓声……負けたチームの涙と同時に素晴らしき試合を見せていただいた……感動と興奮が冷めなかつた……野球に限らずスポーツのもつ意義や価値を改めて感じた……感動をあらがう

（こだけ）